



Shizuoka Convention & Arts Center



ANNUAL REPORT 2012

A series of blue silhouettes of various people, including adults, children, a person in a wheelchair, a person with a dog, and a person with a bicycle, are walking across the top of the banner.

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
2012年度年次報告書



Contents

ご挨拶	01
グランシップの基本理念	02
グランシップ1年間の歩み	
主催事業	03
貸館事業	09
トピックス	13
主催事業一覧	15
主な貸館事業	19
入館者数の推移	21
グランシップの沿革	22

ご挨拶

2012年は、全国に2000以上あると言われる公立文化施設にとって画期的な年となりました。6月27日に劇場、音楽堂等全国の公立文化施設がよって立つ法律が整備されたのです。そして、この「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づく「指針」も2013年3月29日に告示されました。図書館に対する「図書館法」、美術館、博物館に対する「博物館法」と思っていただければ良いと思います。これからは公立の文化施設は地域の文化拠点として活用されなければならないとされたのです。そして、施設の設置自治体と運営者はその運営方針を明確にし、心豊かな生活を実現するために取り組むべき事項が指針に示されました。これはまさに個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与することを目的に設立された「静岡県文化財団」の理念に沿うものです。グランシップの設置条例に基づき、静岡県庁とグランシップのスタッフの姿勢が問われることになるのです。これからは更に「コンベンション施設として、文化施設として、様々な出会い、はじめての経験に感動があって欲しい。」と取り組んでいる事業の質が問われるのではないかでしょうか。

そんな意味でも、5周年を迎えた「グランシップ音楽の広場」での交流30周年の中国・浙江交響楽団との共演は音楽に国境のないことを実感でき、日本の演劇界が消極的な児童演劇に鈴木忠志氏が初挑戦した親子のための演劇「シンデレラ シンデレラ」をSPAC、富山県と共同制作することもできました。毎年感動の感想が寄せられる「中学生のための音楽会」は、大植英次指揮大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏に会場中の生徒たちからブラボーの歓声があがったと言う思いもよらぬ経験に私どもが感動いたしました。アナニアシヴィリの「白鳥の湖」、H.プロムシュテットのベートーベン、国本武春の浪曲「忠臣蔵」、中村橋之助の「俊寛」、大竹省二のモノクロ写真の世界同様、貸館事業にもグランシップを代表する事業が多く誕生することを願っております。

グランシップ館長 田村孝子

グランシップの基本理念

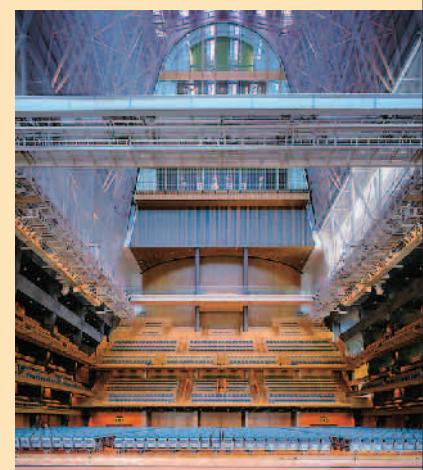
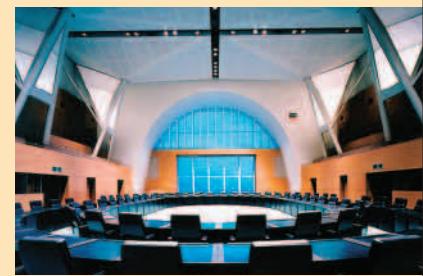
新たな文化の創造拠点として、人、もの、文化、情報が交わり、人々が集い憩う“県民のオアシス”となる。

グランシップ指定管理者(財団法人 静岡県文化財団)について

財団法人 静岡県文化財団は、各種の文化振興事業を行うことにより個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与することを目的として、昭和59年5月22日に設立され、平成11年3月にグランシップが開館して以来、グランシップの管理運営を行っています。

なお、平成25年4月1日より公益財団法人へ移行しました。

■ 組織編成(平成24年4月1日～平成25年3月31日)



■ 施設概要

正式名称／	静岡県コンベンションアーツセンター	構　　造／	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋造
所 在 地／	静岡市駿河区池田79番地の4	階　　数／	地上12階、地下2階
開館時間／	午前9時～午後10時	建物全長／	約200m
休 館 日／	定期休館日なし	最 大 幅／	約80m
敷地面積／	36,009.5m ²	最 高 高 さ／	約60m
建築面積／	13,647.3m ²	開　　館／	平成11年3月13日
延床面積／	60,630.0m ²	駐　　車 場／	約400台



グランシップ1年間の歩み 【主催事業】

静岡県内唯一の県立複合文化施設である静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」。2012年も「はじめての劇場 グランシップ」を掲げ、「はじめての劇場」、「開かれた劇場」、「つながる劇場」を3本柱に、多彩で質の高い主催事業を展開しました。グランシップは多くの県民ボランティア〈サポート〉でささえられるとともに、静岡県内の芸術文化活動を応援しています。

はじめての劇場 ー上質な芸術・文化に初めて触れる場づくりー

文化施設等にあまり足を運ぶ機会がない人たち、特に子どもがグランシップではじめて芸術・文化の素晴らしさを体感し、さらなる興味・関心を深められるような、多彩でかつ上質な公演等を選びすり、より多くの県民に本物の芸術・文化に触れる場づくりを進めます。



グランシップ こどものくに～木とあそぼう～
(2012年5月3日～6日／展示ギャラリーほか)

未就学の子どもを対象とした親子で楽しめる、ゴールデンウィーク恒例のイベント。今回は「木」をテーマに、造形家・杉山明博による木のおもちゃを始めとして、つみき、炭を使った作品など、「こどものくに」ならではの発見・遊びができる空間を創出した。学生ボランティアやグランシップサポーターの協力により体験コーナーも充実し、多くの親子連れに楽しんでもらうことができた。



シンデレラ シンデレラ
(2012年5月4日～6日／静岡芸術劇場)

演出家、鈴木忠志が静岡県文化財団の依頼で親子のための演劇に初めて取組み、富山県文化振興財団、SCOT、SPACと共に制作した。王子様との結婚がハッピーエンドの「シンデレラ」を今の時代に投影し、子どもが将来に明るい希望を持つようなメッセージを込めた。公演では子どもの笑い声が自然に聞こえ、派手な演出や平易な物語で誘わなくとも、“本気”の創作姿勢は子どもに伝わると新聞でも取り上げられた。



ニーナ・アナニアシヴィリ&
グルジア国立バレエ『白鳥の湖』
(2012年7月16日／中ホール・大地)

世界のスターバレリーナ、ニーナ・アナニアシヴィリが踊る「白鳥の湖」の公演を静岡で開催。特にこども・学生の入場が多く、初めてバレエ公演を観て感動したという声も多く寄せられた。また、公演前には、「グルジア国立バレエ団の公開レッスン」を開催。目の前でダンサーがレッスンに打ち込む様子は見学者にとって貴重な経験となった。



グランシップ 世界のこども劇場2012
(2012年7月27日～29日、8月1日／中ホール・大地、交流ホール、芝生広場)

世界各国の上質な舞台作品に出会える「グランシップ世界のこども劇場」。「ひつじ」(カナダ)、「サティさん」(ポーランド)、「ストーン」(スペイン)、「ホワイト」(イギリス)、「クレープ・クレープ」(フランス)、「子供のためのシェイクスピア『リチャード三世』」(日本)の6作品を上演。赤ちゃんから大人まで、世界のパフォーマンスにくぎ付けになった。



輝く静岡の先人展『金原明善と災害から郷土を守った先人たち』
(2012年8月1日～19日／展示ギャラリー)

地震・津波・洪水・噴火…幾度となく繰り返す自然の猛威に、勇気と知恵で立ち向かい、郷土・静岡を救った先人たちの業績を、貴重な古文書だけでなく、パネルや模型などを使ってわかりやすく紹介。会期中には、学生によるギャラリートークのほか、液状化を取り上げた実験コーナーや先人をより知るためのミニミニ講座も開講した。



グランシップ 伝統芸能シリーズ
人形浄瑠璃 文楽
(2012年10月14日／中ホール・大地)

日本が世界に誇る伝統芸能、人形浄瑠璃文楽。昼の部は「桂川連理柵」、夜の部は「義経千本桜」と人気の演目で観客を魅了した。また、昼の部と夜の部の間には、初心者向けに「わかる!文楽入門講座」を開催。豊竹咲甫大夫、鶴澤清志郎による解説と体験で、文楽の面白さ・奥深さに触れた。



ヘルベルト・ブロムシュテット指揮
バンベルク交響楽団
(2012年11月4日／中ホール・大地)

指揮者ヘルベルト・ブロムシュテットの祝80歳記念コンサート。ドイツの名門オーケストラ、バンベルク交響楽団とベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」、交響曲第7番、そして、「エグモント」序曲（アンコール）を熱演した。円熟した巨匠のタクトと本場ドイツの重厚な響きに聴衆はすっかり魅了され、カーテンコールでは拍手が鳴りやまなかった。



2012年しづおか連詩の会
(創作:2012年11月15日～17日、
発表会:2012年11月18日／会議ホール・風)

静岡県出身の詩人、大岡信監修のもと、野村喜和夫、平田俊子、覚和歌子、ジェフリー・アングルス、杉本真維子の5人の詩人が連詩を創作、発表した。今回のタイトルは、ジェフリー・アングルスが創作した第一編から採った「言葉の縫い針」の巻。発表会では静岡市内を散策しながら詩を創作した過程の解説もあり、連詩の魅力を存分に堪能した。



グラニシップ寄席
落語・浪曲・講談で語る忠臣蔵
(2012年12月7日／中ホール・大地)

年末の時期にちなんで「忠臣蔵」をテーマにした寄席を開催。国本武春の浪曲、林家たい平の落語、宝井駿之介の講談と、各ジャンルで人気・実力を兼ね備えた芸人が登場し、その話芸を堪能した。浪曲や講談にはじめて触れた人も多く、多様な話芸を一度に体験できる貴重な公演となった。



グラニシップ プレミアム・クリスマス・
ジャズライヴ
(2012年12月15日／交流ホール)

毎年恒例のクリスマス・ジャズライヴ。今年のゲストである北村英治は病気療養のため一時出演を見合わせることになったが、本番にサプライズで登場。これが復帰第1回目のコンサート出演となった。代演として出演した谷口英治も素晴らしい演奏を披露し、会場は暖かい拍手に包まれた。



グラニシップ 伝統芸能シリーズ
グラニシップ 静岡能
(2013年1月27日／中ホール・大地)

『観阿弥生誕680年・世阿弥生誕650年』の記念の年に、26世宗家観世清和の実弟である山階彌右衛門と観世芳伸によって、2012年度グラニシップ伝統芸能シリーズのテーマ『源平の争乱時代』を描いた「俊寛」と「船弁慶」を上演した。



大竹省二写真展
PASSAGE～旅の行方～
(2013年3月16日～4月7日／展示ギャラリー)

静岡県出身の写真家・大竹省二が世界中を旅して出会った瞬間にテーマに、ポートレートとスナップ写真を中心としたオールモノクローム、未発表作品含む121点を展示。「写真はフィルムに刻んだエッセーだと思う」と語る氏の作品に接し、来場者からは、「当時の人々の生活や雰囲気が感じられ、写真が生きているようだった」との感想が寄せられた。



開かれた劇場 一開かれた文化環境づくり

●熱心な芸術愛好家からはじめて芸術・文化に触れる人まで、様々なレベルの鑑賞者に芸術・文化に対する更なる関心・理解・親しみを深めてもらうための教育普及事業を充実させます。

●鑑賞型事業の理解を深める講座や体験型プログラム、公演事業に参画できる参加型プログラム等、参加者のニーズにあった選択肢を用意し、開かれた文化環境づくりに努めます。



山川静夫のここがみどころ ききどころ
歌舞伎音楽にせまる
(2012年5月26日／交流ホール)

「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を前に、歌舞伎に造詣が深く、役者たちとも親交のある山川静夫を講師にむかえ、歌舞伎のみどころを伝える事前講演会。今回は、歌舞伎音楽にスポットをあて、黒御簾音楽演奏者による長唄三味線の実演も交えながら、歌舞伎の魅力・本公演のみどころを紹介した。



グランシップ 伝統芸能シリーズ
国立劇場 歌舞伎鑑賞教室
(2012年6月26日／中ホール・大地)

初心者でもわかりやすい、「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」の出張公演。「解説 歌舞伎のみかた」では、大谷廣太郎ら若手俳優が歌舞伎の舞台の仕組みや楽しみ方をわかりやすく解説した。また、「俊寛」では、中村橋之助の熱演に多くの観客が沸いた。



ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル
ジャズクリニック
(2012年8月18日、19日／リハーサル室)

講師に奥田“スインギー”英人＆ザ・ブルースカイオーケストラを迎えたクリニック。小学6年生から70代までのアマチュア奏者38名がプロの直接指導を受けた。「ワン・オクロック・ジャンプ」「サンチェスの子供達」の2曲を取り組み、ジャズ・フェスティバル本番ではトップバッターとして練習の成果を披露。暖かい拍手に包まれ、フェスティバルを盛り上げた。



音楽体験プログラム2012
「音楽家と指導者のためのワークショップ」
「こどものためのワークショップ 音となかよし」
(2012年8月24日、25日／リハーサル室他)

表現・鑑賞・教育学習を網羅した多角的なカリキュラムにより、ファシリテーターを育成する音楽創造ワークショップ。6回目となった今年は、ベートーヴェン作曲、交響曲第5番「運命」の作曲過程を模擬体験した。楽器だけでなく、声やボディパーカッションも用い、多様で幅広い表現を体験。高度な技術がなくても、音楽を気軽に楽しめることができた。



グランシップ 伝統芸能シリーズ
グランシップ 静岡能 能楽入門公演
(2012年9月23日／中ホール・大地)

3か月にわたる謡・仕舞の稽古参加者が第一部で成果を発表。第二部のダイジェスト能「清経」は、要所要所で止めながら解説を交え、初心者の方にもわかりやすく能樂を親しむことができた。なお、ロビーでは能面を実際に触ることができるコーナーを設け、好評であった。



グランシップ1年間の歩み【主催事業】



野平一郎のオーケストラ塾
ピアノでひもとくベートーヴェンの響き
(2012年9月26日／交流ホール)

「ヘルベルト・ブロムシュテット指揮バンベルク交響楽団」公演に先立つブレ・レクチャー。静岡音楽館AOI芸術監督の野平一郎が、本公司の演目であるベートーヴェンの交響曲第3番と第7番をピアノで弾きながらわかりやすく解説した。講師の幅広い話に参加者は興味をかきたてられ、もっと知りたい、聴いてみたいという気持ちになった。



中学生のための音乐会
(2013年1月30日、31日／中ホール・大地)

大編成の大坂フィルハーモニー交響楽団が大植英次の指揮でショスタコーヴィチ作曲「交響曲第5番」全曲を熱演。客席の中学生から「ブラヴォー!」の歓声があがった。オープニングに演奏したグリンカ作曲歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲をアンコールでも演奏。マエストロのリードで子どもたちが手拍子で演奏に加わるなど、会場は大変な盛り上がりを見せた。



「しづおかの文化」講演会
「富士山の花と緑を探る」
(2013年2月17日／910会議室)

しづおかの文化新書「植物の富士登山～植物の垂直分布や植生から見える富士山の姿～」のテーマに関連した講演会。溶岩の上に針葉樹林が生えた青木ヶ原樹海や富士山にしか生息しないフジアザミなどを写真で紹介し、高低差や噴火、雪崩などが富士山の植物の多様性につながっていることが解説されると、多くの参加者が興味深げに聞き入っていた。



ニューヨーク・フィル・プラス・クインテット
出前クリニック
(2012年7月15日／静岡市立高松中学校)

ニューヨーク・フィルの首席金管楽器奏者が中学校吹奏楽部を指導。ブレス(息つき)のコツや普段の練習方法など、5人のメンバーがそれぞれの言葉と音で生徒たちに伝えた。また、クリニックの最後には中学生の合奏に5人が加わり、生徒の隣で一緒に曲を演奏するというプレゼントがあった。



しづおか連詩の会
「連詩をつくろう! ワークショップ」
(2012年9月20日、11月1日、11月6日／
浜松市立積志小学校、沼津市立沼津第二小学校
富士宮市立東小学校)

詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ。講師は、2012年しづおか連詩の会の参加詩人である野村喜和夫、覚和歌子と、詩人の高貝弘也の3人。仲間と協力し合い創り上げた連詩は、子どもたちの大切な宝物となった。



伝統芸能普及プログラム
(2012年10月27日、11月15日、25日、2013年1月
24日、29日、2月9日、3月23日／美感ホール、天竜
壬生ホール、静岡大学、菊川市立岳洋中学校、
常葉学園大学、御殿場市民会館)

市町文化施設や県内の学校と連携し、日本の伝統芸能の継承・発展と地域の活性化を図るプログラム。今年は、能楽師のレクチャーを受けた大学生が中学校で能楽を音楽の授業に取り入れた実践授業を行ったり、能や能楽師を身近に感じてもらう市民向けのレクチャー公演を能楽師自らが行うなど、能楽師の協力を得ながらその地域や対象に合わせた多彩なプログラムを実施した。



つながる劇場－文化活動・交流の場づくり－

- 本県を代表する、芸術・文化団体の育成を目指して、芸術・文化活動の発表の場づくりを進めます。
- 地域の文化関係者、教育関係者、学生、文化団体、アーティスト、地域住民等が芸術文化交流や相互連携協力を通じて、自らの知識・技能・人材ネットワークのさらなる向上と拡大を図ることができるよう、専門家やアーティストが参画する県民参加型事業の充実や地域連携事業の内容強化を図ります。



2012 グランシップ 音楽の広場
(2012年8月5日／大ホール・海)

出演者総勢700人、来場者を入れると3,000人もの人々で創り上げる夏の大音楽祭。5回目を迎えた2012年は5周年を記念するとともに、静岡県と中国・浙江省との友好提携30周年を記念して浙江交響楽団を迎え、音楽の広場オーケストラとの掛け合いが実現するなど、音楽に国境はないことを実感した。このほかにも、チャイコフスキイ作曲の序曲「1812年」では、大砲の代わりに巨大和太鼓が打ち鳴らされるなど、来場者はここでしか体験できないコンサートを楽しんだ。



グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル 2012
(2012年8月19日／大ホール・海)

開催4年目となった真夏のジャズフェスティバル。静岡県ビッグバンド連盟から精鋭が出演し、過去最多となる11バンドがステージを飾った。楽器体験コーナーでは、多くの子ども達がトランペットやドラムセットを体験。ゲストの奥田“スインギー”英人＆ザ・ブルースカイオーケストラも華を添え、来場者は飲み物を片手に家族でジャズを満喫していた。



提携公演 静岡県オペラ協会 オペラ「ラ・ボエーム」
(2012年12月22日／中ホール・大地)

地域の文化団体に活動発表のステージを提供し、支援する提携公演事業として採用された3公演のうちの1つ。静岡県出身キャストと公募による合唱団、そして、静岡フィルハーモニー管弦楽団の演奏で、ピッチーニの人気オペラ「ラ・ボエーム」を上演した。来場者からは「オペラ上演の機会が少ない静岡で素晴らしい声を聞け心にしみた」などの感想が寄せられた。



グランシップ1年間の歩み【主催事業】

グランシップを、そして静岡県の文化を支える－支える活動－

● サポーター制度を中心に県民参加によるグランシップ運営への機会拡大とサポーターの細やかな気配りによる運営の質的向上に努めます。

● 「しづおかの文化情報」の充実を図り、利用を高めるとともに総合相談窓口を持つ「文化情報センター」(仮称)の設置準備を進めます。

● 文化施設や文化活動を支える人材の育成を進めるとともに、文化活動やそれを支援する団体等の交流を促進し、ネットワークの構築に努めます。

グランシップを支える
グランシップサポーター

グランシップの事業運営は、多くの県民ボランティアによって支えられている。5月の「グランシップこどものくに こどもあそびコーナー」や、7月の撮影サポーターによる撮影写真の展示、9月の「懐かしの映画会」など、サポーターによる自主企画にも取組んだ。

静岡県総合文化情報サイト
「しづおかの文化情報」

様々な県内の文化活動の情報を一元的に集積し、WEBサイトで提供するデータベース。2013年2月から新たにフェイスブックの運用を開始し、利用者から生の声が多く寄せられるようになった。これからも、地域で文化活動をする人たちに役立つ情報が提供される場であり、文化活動に関する情報や意見、アイデア等を相互に交換する場となるよう、機能の充実を図っていく。

アートマネジメント人材育成
「大学生インターンシップ」

事前・事後研修と現場体験を組み合わせたグランシップ独自のインターンシップ。参画した学生からは「事後研修で他の学生の話を聞くことにより、自分の体験以外も吸収でき有意義だった」「研修を終えて能の見方が180度変わり、継承の重要性を感じた」など、様々な感想が寄せられた。

文化施設職員のための
アートマネジメントセミナー 2012

静岡県内の公立文化施設スタッフのスキル向上と交流を図るため、少人数制のアートマネジメントセミナーを開催。研修生たちは、魅力ある主催事業を企画・実施するために実践的な考え方や方策を学び、その締めくくりとしてトライアル公演「魂の鼓動 ビートブリッジ～神楽・バーカッション・アフリカン～」を実施した。なお、本公演は、グランシップ友の会会員招待公演として多くの会員が来場した。



地域文化活動賞記念フォーラム

文化をつなぐネットワークづくりに積極的に取り組んでいくこと、第25回地域文化活動賞記念イベントとして昨年度スタート。今回は「文化団体の活動をささえる支援」をテーマに、支援する者による講演会と支援を受けた者による活動事例紹介を実施。その後、両者によるトークセッションを経て行った交流会では、文化活動をする人々が出会い、情報交換する場を提供できた。



グランシップ1年間の歩み

【貸館事業】

複合施設であるグランシップの特性を活かした多彩な催事が開催されました。

静岡県・浙江省友好提携30周年

静岡県と中国浙江省友好提携30周年の様々な記念行事で、
グランシップの2012年度の幕が開きました。



静岡県・浙江省友好提携
30周年記念事業 記念式典
(2012年4月4日／中ホール・大地)

川勝平太・静岡県知事、夏宝龍・浙江省省長が出席し各分野別協定の調印式、静岡交響楽団・静岡フィルハーモニー交響楽団と浙江交響楽団の親善演奏会が開催された。

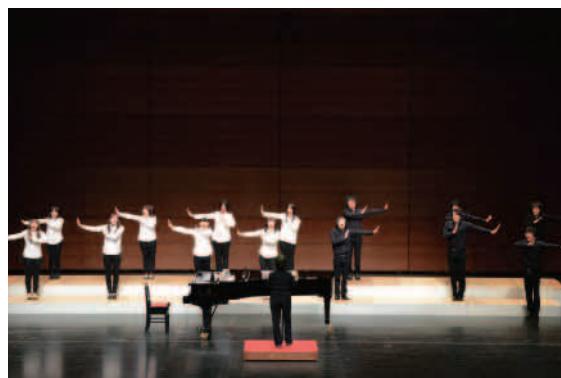


写真展「浙江省の四季と歴史」
同時開催「富士山の写真展」
(2012年4月4日～6日／展示ギャラリー)

浙江省の写真家が撮影した写真約70枚が展示され、4日には浙江省から静岡県へ友好提携30周年の記念品として贈られた中国の伝統工芸品「瓯塑(おうすう)」が披露された。

「ふじのくに」の豊かな文化の発信

静岡県唯一の県立文化施設として、『ふじのくに芸術祭』各催事の開催を通して、
静岡県内の様々な個人・団体のもつ優れた文化発信の場として活用されています。



第52回 静岡県芸術祭・音楽・舞台芸術部門
合唱コンクール(2012年11月25日／中ホール・大地)

一般の部、アンサンブルの部、ジュニアの部から39団体約900名の出場があり、日頃の練習の成果を披露した。



第57回 静岡県写真展
(2012年10月30日～11月4日／展示ギャラリー)

美しい風景や人物の豊かな表情、日常生活の何気ない一コマなど、作者の感性が光る作品61点を展示、1,170人が来場した。



学術振興の一翼を担う

複合施設としてのメリットを活かすとともに、企画段階から
アフターコンベンションまで提案するサポート体制で学術会議のお手伝いをします。



第29回 有機合成化学セミナー
有機合成化学協会創立70周年記念シンポジウム
(2012年9月5日～7日／会議ホール・風他)

先端的研究と共に学び語り合う、有機合成化学の若い世代の“研究道場”。著名な研究者をはじめ、海外からの招待講演者や協会の奨励賞受賞者など気鋭の若手研究者が有機合成化学について学び、議論する姿が多く見られた。



日本生態学会 第60回大会(静岡)
(2013年3月4日～9日／全館)

「生きとし生けるものすべての生態」をテーマに、高校生や若い研究者を含む約2,300人の学会員が参加し、口頭発表やポスターセッション等で日頃の研究の成果を発表した。

多彩な催事でにぎわいを

大ホール・中ホールをはじめとして、各会場の特性を活かした利用方法のご提案により、
お客様・主催者様双方のご満足に貢献しています。



第1回 静岡県高等学校応援団フェスティバル
(2012年6月17日／中ホール・大地)

静岡県内の14校応援団が一堂に集い、応援団・チアリーディング・太鼓演奏などの日頃の活動の成果を披露するとともに、応援団同士や応援団OBの交流の場にもなった。



ふじのくに農芸品フェア
(2013年2月23日～24日／大ホール・海他)

静岡県が誇る多彩で品質の高い農林水産物「ふじのくに農芸品」を一堂に集めたイベント。農・林・漁業者や関係団体など県内の一次産業従事者が出演、約3,000人の来場を記録した。



大規模複合施設ならではの利用方法

ホール・ギャラリー・会議室・練習室・広場等、大小30の会場、それら単体の特色や複合利用でのメリットを活かしたご利用方法をご提案しています。

大規模パーティー

平成25年度 静岡商工会議所
新春のつどい
(平成25年1月9日／大ホール・海)



約1,720m²という大ホール・海のスケールを活かした、約1,000人規模のパーティー。前方ステージでのアトラクション展開も可能。

ステージ&展示

静岡デザイン専門学校
デザイン・ア・ラ・モード 2013
(平成25年2月2日～3日／交流ホール)



楕円形ホールの形状を活かして作品と照明を配置した、卒業制作展。木目調の落ちついたホールの雰囲気が、独創性溢れるフラワーアレンジメント作品をより一層引き立てた。

展示

第17回 水墨画 素芳展
(平成24年6月23日～7月1日／展示ギャラリー)



既設可動壁とタペストリーを巧みに配置した水墨画展示会。作品の幽玄さと相まって独特の雰囲気を作り出した。

富士山展望ランチブッフェ

第29回 有機合成化学セミナー
有機合成化学協会 創立70周年シンポジウム
(平成24年9月5日～7日／1001会議室)



大会議室1001-1と1001-2、更に展望ロビーを連結し、ポスターセッション会場とランチブッフェ会場を併設。富士山を望む展望ロビーの解放感が好評を博した。



グランシップ1年間の歩み【貸館事業】

インターネット施設予約システム導入

平成24年9月1日より、新たな貸館サービスの一環として、利用者の利便性向上のため会議室等のインターネット予約がスタート。5:00～24:00の間で、自宅や外出先のパソコン・タブレット・スマートフォン・携帯電話などから施設の空き情報、利用予約が可能となりました。

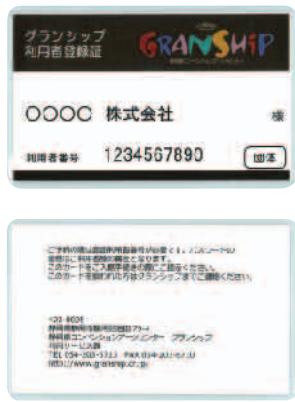
(ログイン画面)



(会場空き状況・予約画面)



(利用者登録証)

**■インターネット予約アドレス**
<https://www4.granship.or.jp>

利用時間帯と利用料金の改定

昼区分と夜区分双方の利用者様の快適なご利用の為に、平成24年4月1日より、夜間区分の利用開始時間をそれまでの17:30～から18:00～に変更し、利用料金を改定しました。また、平成24年9月1日には入場料、参加費の有無及び商業宣伝、営業行為等の有無により、利用料金区分を3種類に分け、適用料金を判りやすくしました。

弁当等販売サービス導入

平成24年12月1日より、100個以上の弁当等発注の際に主催者の要望に合わせた弁当業者の紹介サービスを導入。静岡ならではの味わい豊かな食材を活かした地産地消型弁当や、グランシップオリジナル弁当、ワンコインランチなど、内容・価格・ボリューム等、様々なニーズに応える豊富なメニューを提供しています。





グランシップ1年間の歩み 【トピックス】

グランシップ冬のおくりもの 2012

例年展示しているクリスマスツリーだが、今年は初めてグランシップアートコンペ入賞者のデザインを採用。アートコンペ2011入賞者 鈴木絢さん制作のカラフルなオリジナルツリーは、来館者の目を楽しませた。点灯式では県内幼稚園、保育園の園児たちによるツリー点灯の後、焼津市の合唱グループYMC和田によるロビーコンサートが行われた。その他、会期中には園児たちの絵画が展示された「ミニサンタの絵画展」、えほんのひろばでのおはなしかい、レストランの特別メニューなどでクリスマスを彩った。(2012年11月18日～12月25日)



「グランシップを花で飾る」事業



ハンギングバスケットを管理していただいているドリームガーデニングクラブの皆さんのもと、グランシップセンター、委託業者社員及び財団職員が四季折々の花の植え替えを行い、来館するお客様をお花でお出迎えしている。

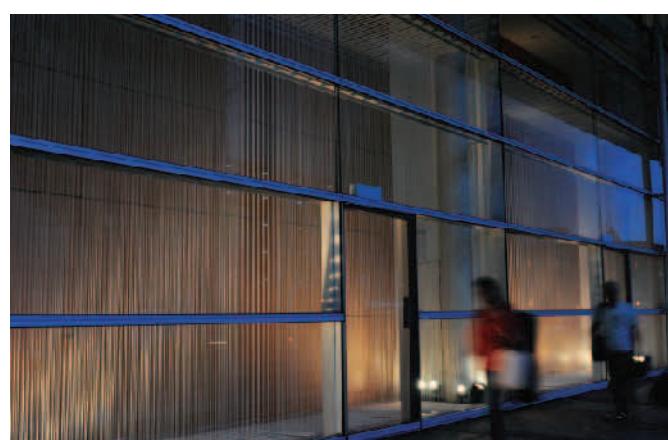
(2012年5月11日、9月21日、12月7日、2013年3月22日)

グランシップアートコンペ 2012・2013

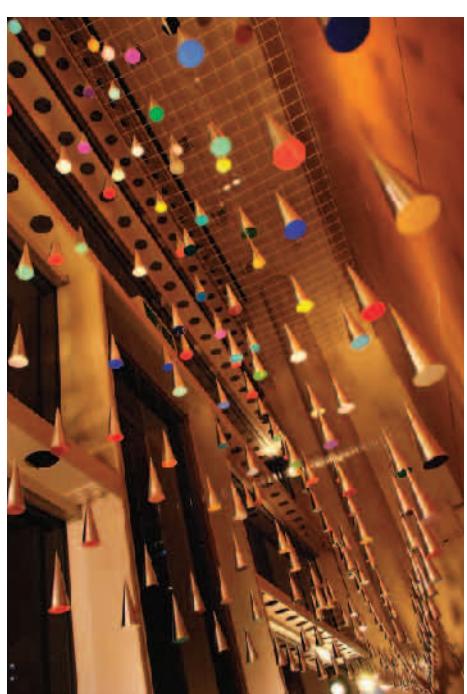
グランシップでは、「県民にアートをより身近に感じてほしい」「アートの発信源となり次代のアーティストを応援したい」という思いから、エントランスへと続くショーウィンドウを活用したアートコンペを実施。第2回目のアートコンペ2012に入賞した静岡ゆかりのアーティストたちが、ショーウィンドウを3ヵ月ごと4つのアート作品でその空間を彩った。

また、第3回目となるグランシップアートコンペ2013からは、より展示作品の幅を広げ、多くのアーティストに参加してもらうため、全国から作品を募集した。

審査員長には、引き続き金沢21世紀美術館の秋元雄史館長を迎え、日本国内外から寄せられた作品から選ばれた受賞者たちとのアーティストトークも表彰式とあわせて行った。



43(よんさん)
『show window』
(2012.6~8)



加藤広子『バスのはばたき』(2012.3~5)



初日の出特別開放



元旦早朝より10階展望ロビーを無料開放。富士山が赤く染まり、太陽が昇ると、1000名以上の来館者から歓声があがった。無料でふるまつおしるこ等も好評だった。
(2013年1月1日)

防災訓練・AED講習の実施

グランシップでは、職員研修において、防災訓練・AED講習を積極的に行っている。7月17日に行ったAED講習では、職員が普通救命講習を受け、静岡市消防局より終了証を受け取った。
(2012年7月17日AED講習、9月12日地震防災訓練、11月13日地震火災訓練)

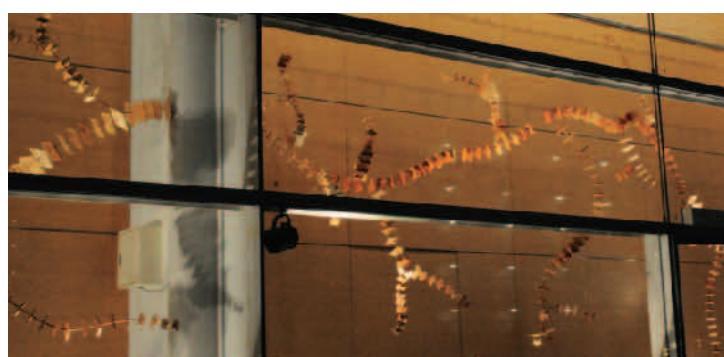


中国浙江省杭州劇院との友好交流協定締結



平成24年4月4日、静岡県と中国浙江省との友好提携30周年の記念式典が中ホール・大地で行われ、浙江省より贈られた記念品の瓯塑(おうすう)『錢江潮涌』が展示ギャラリー壁面に飾られた。また、8月には「グランシップ 音楽の広場」に浙江交響楽団が出演、12月には浙江省の中心的文化施設である杭州劇院とグランシップが、相互理解を深め友好協力関係を一層発展させるため、友好交流協定を結んだ。

(2012年12月25日 静岡県・浙江省 友好提携 30周年記念式典)



小粥千寿 『Streams Of A River』 (2012.9~11)



グランシップアートコンペ2013 表彰式・アーティストトーク
(2012年12月8日)



近藤大輔
『色とりどりの1日。』
(2012.12~2013.2)



グランシップ1年間の歩み

【主催事業一覧】

	ジャンル	日程	催事名	会場
はじめての劇場	賑わい創出	5月3日(木・祝) ～6日(日)	グランシップ こどものくに～木とあそぼう～	展示ギャラリー、 交流ホール 他
	現代舞台芸術	5月4日(金・祝) ～6日(日)	シンデレラ シンデレラ(4公演)	静岡芸術劇場
	賑わい創出	5月19日(土) 20日(日)	グランシップ トレインフェスタ 2012	全館
	現代舞台芸術	6月2日(土)	富士通コンコード・ジャズ・フェスティバル グレート・アメリカン・ジャズ・オーケストラ	大ホール・海
	現代舞台芸術	7月15日(日)	ニューヨーク・フィル・プラス・クインテット	中ホール・大地
	現代舞台芸術	7月16日(月・祝)	ニーナ・アナニアシヴィリ&グルジア国立バレエ『白鳥の湖』	中ホール・大地
	現代舞台芸術	7月27日(金) ～29日(日)	グランシップ 世界のこども劇場 2012(海外招聘公演 5演目、20公演)	中ホール・大地 他
	賑わい創出	7月29日(日)	仮面ライダースーパーライブ 2012(2公演)	大ホール・海
	現代舞台芸術	8月1日(水)	グランシップ 世界のこども劇場 2012(子供のためのシェイクスピア『リチャード三世』公演)	中ホール・大地
	地域文化	8月 1日(水) ～19日(日)	輝く静岡の先人展 金原明善と災害から郷土を守った先人たち	展示ギャラリー
	地域文化	9月15日(土) ～30日(日)	Wonderfulアート／NHKハート展	展示ギャラリー 他
	伝統芸能	10月14日(日)	グランシップ 伝統芸能シリーズ 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	中ホール・大地
	現代舞台芸術	11月4日(日)	ヘルベルト・ブロムシュテット指揮 バンベルク交響楽団	中ホール・大地
	地域文化	11月18日(日)	2012年 しづおか連詩の会	会議ホール・風
	伝統芸能	12月7日(金)	グランシップ 寄席～落語・浪曲・講談で語る「忠臣蔵」～	中ホール・大地
	現代舞台芸術	12月15日(土)	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライヴ	交流ホール
	伝統芸能	1月27日(日)	グランシップ 伝統芸能シリーズ グランシップ 静岡能	中ホール・大地
	賑わい創出	2月15日(金) ～3月 3日(日)	高松宮妃のおひなさま展	展示ギャラリー
	伝統芸能	3月16日(土)	グランシップ 寄席～江戸の人情 江戸の恋～	交流ホール
	地域文化	3月16日(土) ～4月 7日(日)	大竹省二写真展 PASSAGE～旅の行方～	展示ギャラリー
	賑わい創出	3月31日(日)	特命戦隊ゴーバスターズ ファイナルライブツアー 2013(3公演)	大ホール・海
開かれた劇場	現代舞台芸術	5月3日(木・祝)	合唱ワークショップ みんなで歌おう	中ホール・大地
	伝統芸能	5月26日(土)	山川静夫のここがみどころ ききどころ 歌舞伎音楽にせまる	交流ホール
	伝統芸能	6月11日(月) ～9月23日(日)	グランシップ わくわく能楽教室	リハーサル室
	現代舞台芸術	6月16日(土)	「白鳥の湖」をより楽しむための「バレエ鑑賞講座」	交流ホール
	伝統芸能	6月26日(火)	グランシップ 伝統芸能シリーズ 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	中ホール・大地
	現代舞台芸術	7月16日(月・祝)	特別公開！グルジア国立バレエ団の公開レッスン	リハーサル室
	賑わい創出	7月20日(金) ～8月24日(金)	撮影サポーター写真展示	3階共通ロビー
	現代舞台芸術	7月27日(金) 28日(土)	グランシップ 世界のこども劇場 2012「ひつじワークショップ」(2回)	リハーサル室
	賑わい創出	8月 8日(水) ～12日(日)	2012 こどもワークショップ サーカス	大ホール・海



出演者・団体等	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催者 (☆は主催:静岡県)
作品制作・構成:杉山明博(造形家・富士常葉大学保育学部 教授) 監修:長橋秀樹(常葉学園大学教育学部 准教授・現代美術家)	「木」をテーマに様々な遊びや空間を親子で楽しむイベント	☆
演出:鈴木忠志 出演:劇団SCOT、劇団静火(Spac県民劇団)	演出家、鈴木忠志が初めて親子のために創作した演劇	静岡県舞台芸術センター、☆
静岡HOクラブ、関東鉄道模型連合、名古屋模型鉄道クラブ ほか	全国の鉄道クラブによる鉄道模型の祭典	静岡HOクラブ、☆
グレート・アメリカン・ジャズ・オーケストラ(指揮:フランク・キャップ)、 シーネ・エイ(ヴォーカル)、ブルース・ハマダ(ヴォーカル、ベース)	Satin Doll、Sound Of Music、Love Me Tender ほか	☆
トランペット:フィリップス・スミス、イーサン・ベンスドーフ、トロンボーン:ジョゼフ・アレッシ、 ホルン:フィリップ・マイヤーズ、テューバ:アラン・ベイラー	ボザ/ソナチネ、カンダー/ニューヨーク・ニューヨーク ほか	☆
芸術監督:ニーナ・アナニアシヴィリ グルジア国立バレエ団	バレエ「白鳥の湖」全2幕4場	☆
コバス、ザ・アトフリシアター、EL TEATRE DE L'HOME DIBUIXAA、 キサリン・ウィールズ/ブラントン・シアター、ショック・トリオ	「ひつじ」(カナダ)、「サティさん」(ポーランド)、「ストーン」(スペイン)、 「ホワイト」(イギリス)、「クレープ・クレープ」(フランス)	☆
	テレビ人気キャラクター・仮面ライダーが登場する 夏休みの家族向けキャラクターショー	静岡朝日テレビ
脚本・演出:山崎清介 出演:伊沢磨紀、佐藤誓、山口雅義、戸谷昌弘 ほか	作=ウイリアム・シェイクスピア～小田島雄志翻訳による～	☆
	県内で発生した地震・津波・洪水・噴火等による災害に 立ち向かってきた、金原明善をはじめとする先人たちの業績を紹介	☆
	障害のある人が綴った詩、著名人がハートをモチーフにしたアート作品、県内特別支援学校の 生徒・児童の作品展示、映画「ベンダ・ビリ!～もうひとつのキンシャサの軌跡」ほかの上映	NHKハート展:NHK静岡放送局ほか Wonderfulアート:☆
出演:桐竹勘十郎、吉田一輔 ほか	昼夜の部:桂川連理樋～六角堂の段、～帯屋の段、～道行櫻の桂川 夜の部:二人禿、義経千本桜～すしやの段～	文楽協会、☆
指揮:ヘルベルト・ブロムシュテット 演奏:バンベルク交響楽団	ベートーヴェン/交響曲第3番「英雄」、交響曲第7番、 「エグモント」序曲(アンコール)	☆
監修:大岡信、参加詩人:野村喜和夫、平田俊子、覚和歌子、 ジェフリー・アングルス、杉本真総子	連詩「言葉の縫い針」の創作・発表	静岡新聞社・静岡放送、☆
出演:国本武春(浪曲)、林家たい平(落語)、宝井駿之介(講談) ほか	浪曲「赤垣源蔵徳利の別れ」、落語「七段目」、 講談「忠臣二度目の清書」ほか	駿府寄席実行委員会、☆
北村英治(Cl)、スコット・ハミルトン(T.Sax)、谷口英治(Cl)、 高浜和英(P.Vo)、山口雄三(B)、八城邦義(D)	Memories Of You、Lover Come Back To Me、 Winter Wonderland、White Christmas ほか	☆
シテ:山階彌右衛門、観世芳伸 狂言:野村又三郎 ほか 仕舞:関根祥六	能:俊寛、船弁慶 狂言:薩摩守 仕舞:砧	静岡県能楽協会、 静岡新聞社・静岡放送、☆
	高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具、高松宮殿下御婚礼調度品長持 稻取のつるし飾り等の展示	☆
出演:春風亭小柳枝、古今亭菊之丞、桧山うめ吉	「井戸の茶碗」、「文七元結」、「紙入れ」、「幾代餅」ほか	駿府寄席実行委員会、☆
	大竹省二が世界中を旅して出会った瞬間にテーマに、 ポートレートとスナップ写真を中心に未発表作品を含む121点を紹介	☆
	テレビ人気キャラクター・ゴーパスターズが登場する 春休みの家族向けキャラクターショー	静岡朝日テレビ
合唱:静岡児童合唱団&青葉会スペリオル 合唱指揮:戸崎裕子、戸崎文葉 リコーダー:太田光子 チェンバロ:戸崎廣乃 ピアノ:戸崎文葉	世界のこどものうた、ブレインジムと发声、 なつかしいこどもの歌の3部構成	☆
講師:山川静夫 ゲスト:鳥羽屋里一郎、鳥羽屋長考、杵屋栄七郎、鳥羽屋里松	歌舞伎の知識と理解を深めるための事前レクチャー 歌舞伎音楽にスポットをあて、黒御簾音楽演奏者による実演も実施	☆
講師:山階彌右衛門、観世芳伸 ほか	小学生から大学生までの初心者を対象とした能楽の稽古	静岡県能楽協会、 静岡新聞社・静岡放送、☆
講師:うらわまこと	ニーナ・アナニアシヴィリ&グルジア国立バレエ 『白鳥の湖』公演のプレ・レクチャー	☆
出演:中村橋之助 ほか	「解説 歌舞伎のみかた」、「俊寛 鬼界ヶ島の場」	日本芸術文化振興会、☆
ニーナ・アナニアシヴィリ、グルジア国立バレエ団	ニーナ・アナニアシヴィリ&グルジア国立バレエ『白鳥の湖』の 本番に先立ち、レッスン風景を特別に公開	☆
	グランシップサポーター企画として、撮影サポーターが撮影した 自主企画事業の写真を展示	
講師:コバス	ひつじの歩き方や食べ方、息の仕方など、 ひつじパフォーマンスの極意を伝授	☆
企画:こどもアートスタジオプロジェクト	県内外から集まった様々なジャンルのアーティストと一緒に 「つくる」楽しさを体験するワークショップ	☆



	ジャンル	日程	催事名	会場
術 開 か れ た 劇 場	地域文化	8月12日(日)	「しづおかの文化」講演会「子孫に伝えたい地震・津波の記憶」	1001-1会議室
	現代舞台芸術	8月18日(土) 19日(日)	ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル ジャズクリニック	リハーサル室 他
	現代舞台芸術	8月18日(土)	第33回 静岡県学生音楽コンクール(本選)	中ホール・大地
	現代舞台芸術	8月24日(金) 25日(土)	音楽家と指導者のためのワークショップ 子どものためのワークショップ 音となかよし	リハーサル室 他
	賑わい創出	9月1日(土) 2日(日)	グランシップ 懐かしの映画会	中ホール・大地
	伝統芸能	9月3日(月)	山川静夫のここがみどころ ききどころ 文楽人形遣いにせまる	交流ホール
	伝統芸能	9月23日(日)	グランシップ 伝統芸能シリーズ グランシップ 静岡能 能楽入門公演	中ホール・大地
	現代舞台芸術	9月26日(水)	野平一郎のオーケストラ塾 ピアノでひとくべートーヴェンの響き	交流ホール
	地域文化	10月13日(土)	「しづおかの文化」講演会 「凄いぞ静岡! 敗戦の焼け跡からの大躍進 オートバイ戦国時代を制す」	910会議室
	地域文化	12月1日(土)	「しづおかの文化」体感ツアー 「三保の松原と国宝・久能山東照宮“家康公の時計”を訪ねて」	館外
	地域文化	1月19日(土)	「しづおかの文化」講演会 「静岡が生んだもう一人の錆絵名人“静岡左官の土壤と森田鶴堂の芸術”」	910会議室
	地域文化	1月20日(日)	「しづおかの文化」体感ツアー「錆絵名人・森田鶴堂 秘蔵品拝観ウォーキング」	館外
	現代舞台芸術	1月30日(水) 31日(木)	中学生のための音楽会(4公演)	中ホール・大地
	地域文化	2月1日(金)~8日(金) 2月3日(日)	静岡の魅力フォトコンテスト入賞作品巡回展	イオンモール市野店 イオンモール富士宮店
	地域文化	2月15日(金)	静岡ルネッサンス「子どもたちが伝える昔ばなし」発表会	交流ホール
	地域文化	2月17日(日)	「しづおかの文化」講演会 「富士山の花と緑を探る～富士山の植生と植物の世界～」	910会議室
	地域文化	3月23日(土)	「しづおかの文化」体感ツアー「災害の歴史と減災の知恵を学ぶ」	館外
	現代舞台芸術	5月18日(金)	演劇ワークショップ【アウトリーチ】	浜松市立三ヶ日東小
	伝統芸能	5月22日(火) 24日(木)	国立劇場歌舞伎鑑賞教室 事前レクチャー【アウトリーチ】(2回)	清水南高中等部、浜松海の星高
	現代舞台芸術	6月23日(土)	奥田“スインギー”英人のビッグバンド公開レッスン【アウトリーチ】	日本大学三島校舎
	伝統芸能	7月11日(水) 12日(木)	人形浄瑠璃「文楽」出前講座【アウトリーチ】(2回)	藤枝市立葉梨中 浜松市立引佐北部小中
	現代舞台芸術	7月15日(日)	ニューヨーク・フィル・プラス・クインテット 出前クリニック【アウトリーチ】	静岡市立高松中
	伝統芸能	9月13日(木) 11月12日(月)・19日(月)	国本武春 浪曲出前公演【アウトリーチ】(3回)	焼津市立焼津東小 東伊豆町立熱川小、森町立宮園小
	地域文化	9月20日(木) 11月 1日(木)・6日(火)	しづおか連詩の会 連詩をつくろう! ワークショップ【アウトリーチ】(3回)	浜松市立積志小 沼津市立沼津第二小、富士宮市立東小
	伝統芸能	10月11日(木) 11月 6日(火)・29日(木)	宝井馬琴監修 講談教室【アウトリーチ】(3回)	袋井市立袋井南小 焼津市立大富小、伊東市立富戸小
	伝統芸能	10月27日(土) ~3月23日(土)	伝統芸能普及プログラム学校公演 他【アウトリーチ】(7回)	美感ホール、天童王生ホール、 静岡大、菊川市立岳洋中、 常葉学園大、御殿場市民会館
つな が る 劇 場	現代舞台芸術	8月5日(日)	2012 グランシップ 音楽の広場	大ホール・海
	現代舞台芸術	8月19日(日)	グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル 2012	大ホール・海
	現代舞台芸術	12月22日(土)	【提携】静岡県オペラ協会 オペラ「ラ・ボエーム」	中ホール・大地
	現代舞台芸術	1月11日(金)	静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響 ニューイヤーコンサート(2公演)	中ホール・大地
	現代舞台芸術	3月3日(日)	【提携】静岡県現代舞踊協会～子どものための舞踊公演～ふじの国・世界の国	中ホール・大地
	現代舞台芸術	3月17日(日)	【提携】琉神 チカラ 2013 静岡本公演	中ホール・大地



グランシップ1年間の歩み【主催事業一覧】

出演者・団体等	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催者 (☆は主催:静岡県)
講師:松田香代子	新書10「千年に一度の大地震・大津波に備える」に関連した講演会	☆
講師:奥田“スインギー”英人、ザ・ブルースカイオーケストラメンバー	パート別のレッスン、合奏練習を経て、本番では受講生のみで「サンチェスの子供達」、「ワン・オクロック・ジャンプ」の2曲を披露	☆
	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール ピアノ・弦楽・管楽・声楽の4部門	静岡県学生音楽 コンクール委員会
ファシリテーター:マイク・スペンサー アシstant:伊波睦 ほか	エデュケーション・プログラムの先進国であるイギリスの講師による、 子ども・音楽指導者を対象としたワークショップ	☆
	グランシップサポーターによる自主企画 「雪国」、「夜の河」、「五番町夕霧櫻」、「五辨の椿」4作を上映	文化庁・東京国立近代 美術館フィルムセンター
講師:山川静夫 ほか、ゲスト:吉田一輔	文楽の知識と理解を深めるための事前レクチャー 文楽人形遣いによる解説や実演も実施	☆
講師:山階彌右衛門、シテ:観世芳伸	第一部:能楽教室参加者の謡・仕舞発表会 第二部:ダイジェスト能「清経」	静岡県能楽協会、静岡 新聞社・静岡放送、☆
講師:野平一郎	ヘルベルト・ブロムシュテット指揮 バンベルク交響楽団公演のプレ・レクチャー	☆
講師:藤倉幸	新書8「しづおかオートバイ列伝」に関連した講演会	☆
	新書2「しづおかホビーは凄い!」と新書9「しづおかSF 異次元への扉」に関連したツアー	近畿日本ツーリスト (企画協力:文化財団)
講師:安本收	新書11「伊豆の長八・駿府の鶴堂」に関連した講演会	☆
講師:安本收	新書11「伊豆の長八・駿府の鶴堂」に関連したツアー	近畿日本ツーリスト (企画協力:文化財団)
指揮:大植英次 演奏:大阪フィルハーモニー交響楽団	グリンカ／歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲、ショスタコーヴィチ／交響曲第5番	☆
	第7回フォトコンテストの募集を兼ねて過去の作品を展示	
監修:八木洋行、招待:掛川市立大坂小、同東山口小、 袋井市立笠原小、森町立森小	中東遠地域に伝わる昔話・伝承を再話し映像化 地元の小学生を招待して発表会を開催	☆
講師:菅原久夫	新書12「植物の富士登山」に関連した講演会	☆
講師:松田香代子	新書10「千年に一度の大地震・大津波に備える」に関連したツアー	近畿日本ツーリスト (企画協力:文化財団)
講師:山崎清介、戸谷昌弘、山田ひとみ	様々なゲームを通して、演劇の手法・楽しさを体感するワークショップ	
国立劇場職員	国立劇場職員による歌舞伎の歴史や基礎知識など、 公演を楽しむための事前レクチャー	
講師:奥田“スインギー”英人	奥田“スインギー”英人が大学のジャズサークルを直接指導	
人形浄瑠璃「文楽座」	「文楽」を構成する太夫・三味線・人形遣いの解説、人形遣い体験、ミニ実演	
ニューヨーク・フィル・プラス・クインテット メンバー	ニューヨーク・フィル首席金管奏者が市内の中学校を訪問し、 吹奏楽部を直接指導	
出演:国本武春	浪曲や三味線の面白さや楽しさを知ってもらうプログラム	
野村喜和夫、覚和歌子、高貝弘也	小学校で連詩の会参加詩人による詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ	
講師:宝井琴星、宝井琴柑	講談の説明、実際に声を出して子どもたちがチャレンジ、本物の講談を聴くなど、 講談を「知る」「体験する」「聞く」プログラム	
講師:山階彌右衛門、観世芳伸、長谷川晴彦、大倉源次郎 ほか	子どもや学生、芸術初心者に「能楽」について触れる機会を年間を通じて提供し、 能楽の魅力を知り、伝統芸能への関心を高めてもらうプログラム	掛川市生涯学習振興公社、 県立天童二俣高校、静岡大、 常葉学園大、御殿場市民会館
指揮:広上淳一、ソプラノ:腰越満美、テノール:加藤利幸、ヴァイオリン:大谷康子、 長尾春花、演奏:グランシップ音楽の広場オーケストラ、浙江交響楽団 ほか	スマーナ／交響詩「我が祖国」よりモルダウ、チャイコフ斯基／祝典序曲「1812年」、 ヘンデル／組曲「水上の音楽」より アラ・ホーン・パイプ ほか	☆
出演:静岡県ビッグバンド連盟加盟バンド、 奥田“スインギー”英人 & ザ・ブルースカイオーケストラ	サンチェスの子供達、Wind Machine、4大ビッグバンドメドレー ほか	静岡県ビッグバンド連盟、☆
指揮:时任康文、演出:今井伸昭、 管弦楽:静岡フィルハーモニー管弦楽団 ほか	ピッチーニ／オペラ「ラ・ボエーム」全4幕	主催:静岡県オペラ協会
指揮:大勝秀也、ソプラノ:中丸三千繪、 管弦楽:静岡交響楽団	モーツアルト／セレナータ・ノットゥルナ、シューベルト／アヴェマリア、 ピッチーニ／歌劇「ジャンニ・スキッキ」から“私のお父さん”、 ピッチーニ／歌劇「トゥーランドット」から“氷のような姫君の心も” ほか	主催:静岡交響楽団
監修:佐藤典子 演出:児玉道久 出演:静岡県現代舞踊協会会員 ゲスト:大柴タクマ	第1部:ふるさと~静岡県ゆかりの歌を集め~ 第2部:雪童子 第3部:世界の子どもたちへえがお、えがお、そしてダンス~ 第4部:Forest Life~森の妖精の物語~	主催:静岡県現代舞踊協会
出演:琉神 ゲスト:古謝美佐子	ポメロイの山々、舞夢云=マブイ=、うつ獅っ子、古謝美佐子ミニライブ 他	主催:琉神



グランシップ1年間の歩み

【主な貸館事業】

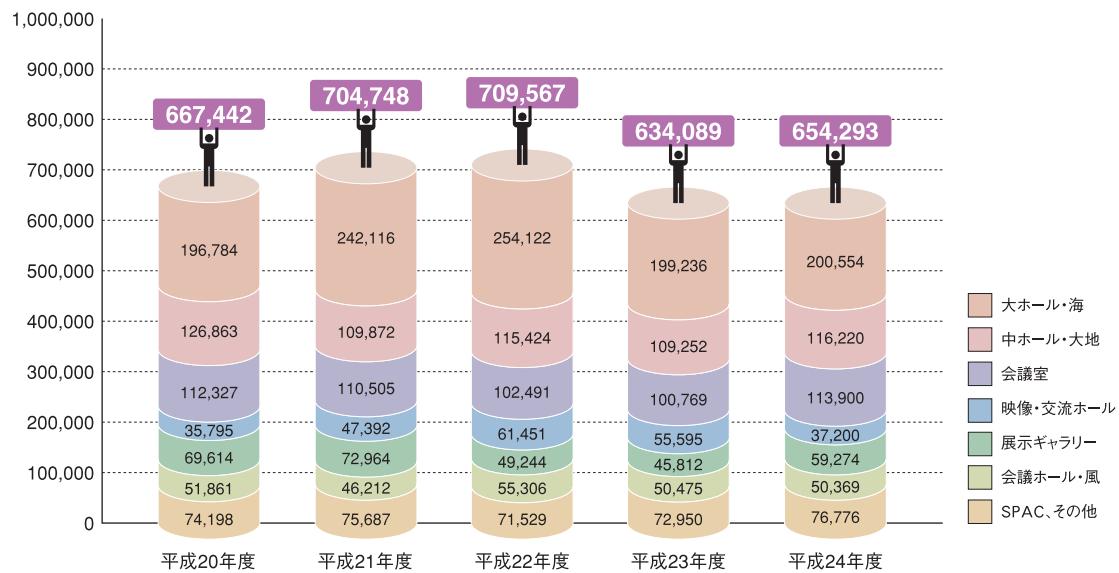
	催事名	主催者名	開催日	主な使用施設
音 楽 ・演 劇 ・ダン ス	2012年度 前期中部日本ダンス選手権大会	財団法人 日本ボールルームダンス連盟 中部総局 静岡県支局	2012年 4月15日(日)	大ホール・海
	南陵フィルハーモニー管弦楽団 第41回定期演奏会	静岡県立清水南高等学校・同中等部 管弦楽部	2012年 4月28日(土)	中ホール・大地
	ルカ・ファンフォーニとレアーレ・コンチェルト	株式会社 シャコンヌ	2012年 5月 7日(月)	中ホール・大地
	平成24年度 南陵祭(文化祭)ステージ部門	静岡県立清水南高等学校	2012年 6月 2日(土)	中ホール・大地
	平成24年度 ともえ祭	静岡県立清水西高等学校	2012年 6月 4日(月)	中ホール・大地
	2012 静岡市民大音楽祭	静岡市民大音楽祭実行委員会	2012年 6月 9日(土)	大ホール・海
	第83回 静岡大学管弦楽団 定期演奏会	静岡大学管弦楽団	2012年 7月 7日(土)	中ホール・大地
	ダンススポーツグランプリ in 静岡	公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟	2012年 7月22日(日)	大ホール・海
	2012年 静岡県知事杯争奪 中部日本ダンス競技 静岡県大会 併設アマチュアコンテスト	財団法人 日本ボールルームダンス連盟 中部総局 静岡県支局	2012年 8月26日(日)	大ホール・海
	城南静岡中学校・高等学校 文化祭	城南静岡中学校・高等学校	2012年 9月 4日(火)	中ホール・大地
	日本製紙 New Wave Concert	静岡新聞社・静岡放送	2012年 9月30日(日)	中ホール・大地
	静岡県三曲連盟 第45回定期演奏会	静岡県三曲連盟	2012年10月 5日(金)	中ホール・大地
	全日本10ダンス選手権大会	財団法人 日本ボールルームダンス連盟	2012年10月 7日(日)	大ホール・海
	小林賢太郎演劇作品「ロールシャッハ」再演	TBSラジオ&コミュニケーションズ	2012年10月31日(水) ～11月 1日(木)	中ホール・大地
	平成24年度 東豊田中学校合唱祭	静岡市立東豊田中学校	2012年11月 8日(木)	中ホール・大地
	15th SOLO ANNIVERSARY TATSUYA ISHII CONCERT TOUR 2012 MOONLIGHT DANCE PARTY	(株)サンデーフォークプロモーション	2012年11月17日(土)	中ホール・大地
	平成24年度 静岡県高校 ギター・マンドリンフェスティバル	静岡県高等学校文化連盟器楽・管弦楽専門部	2012年11月18日(日)	中ホール・大地
	ザ・スイング・ハードリサイタル	ザ・スイング・ハード・オーケストラ	2012年11月23日(金)	中ホール・大地
	第52回 静岡県芸術祭・音楽・舞台芸術部門 合唱コンクール	静岡県合唱連盟	2012年11月25日(日)	中ホール・大地
	第31回 常葉学園大学 ウィンドサウンズアンサンブル 定期演奏会	常葉学園大学 ウィンド・サウンズ・アンサンブル	2012年12月28日(金)	中ホール・大地
	常葉学園中・高等学校 第35回 吹奏楽部定期演奏会	常葉学園中・高等学校	2012年12月29日(土)	中ホール・大地
	静岡市立商業高校吹奏楽部 第52回 定期演奏会	静岡市立商業高等学校 吹奏楽部	2013年 1月12日(土) ～13日(日)	大ホール・海
	BEGINコンサートトロピカルフーズツアード	株式会社 サンデーフォークプロモーション	2013年 1月22日(火)	中ホール・大地
	第32回 静岡音楽祭	自衛隊静岡地方協力本部	2013年 1月26日(土)	大ホール・海
	遠野物語	わらび座	2013年 3月12日(火)	中ホール・大地
	第4回 静岡県立科学技術高校吹奏楽部 定期演奏会	静岡県立科学技術高等学校	2013年 3月24日(日)	中ホール・大地
	第11回 大里中学校 吹奏楽部定期演奏会	静岡市立大里中学校 吹奏楽部	2013年 3月27日(水)	中ホール・大地
	高松中学校吹奏楽部 第13回定期演奏会	静岡市立高松中学校 吹奏楽部	2013年 3月29日(金)	中ホール・大地
展示	写真展「浙江省の四季と歴史」同時開催「富士山の写真展」	静岡県文化・観光部 文化学術局 文化政策課	2012年 4月 4日(水) ～6日(金)	展示ギャラリー
	第62回 静岡県労働者総合美術展	静岡県労働者福祉協議会	2012年 4月11日(水) ～15日(日)	展示ギャラリー
	第22回 静岡県女流美術協会展	静岡県女流美術協会	2012年 6月 6日(水) ～10日(日)	展示ギャラリー
	第17回 水墨画素芳展	水墨画素芳会	2012年 6月23日(土) ～7月 1日(日)	交流H、展示G
	第62回 静岡県水彩画協会展	静岡県水彩画協会	2012年 9月 1日(土) ～4日(火)	展示ギャラリー
	ふじのくに芸術祭2012(第52回静岡県芸術祭)水石展	静岡県水石連盟	2012年10月20日(土) ～21日(日)	展示ギャラリー
	第57回 静岡県写真展	全日本写真連盟 静岡県本部	2012年10月30日(火) ～11月 4日(日)	展示ギャラリー



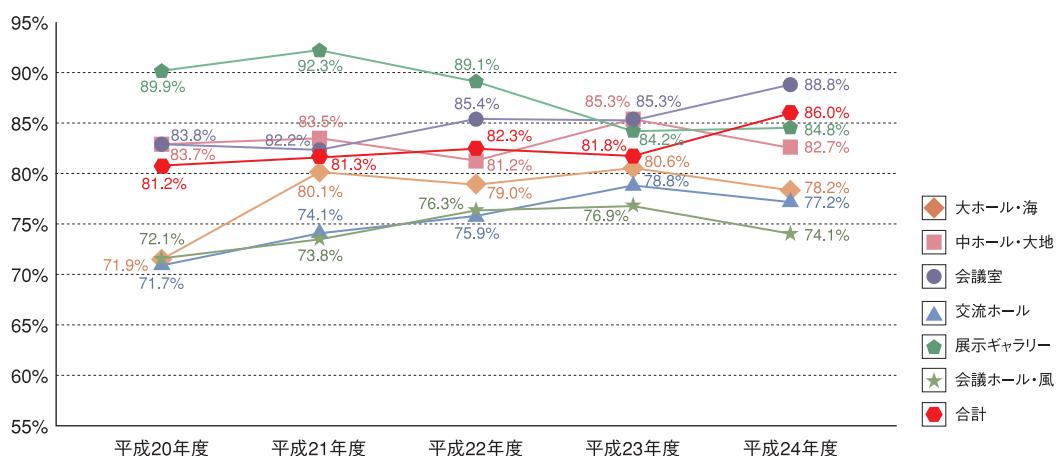
催事名		主催者名	開催日	主な使用施設
展示 学会	富士山と自然の写真展	富士33会 しぜん同人写真クラブ	2013年 1月 2日(水) ～8日(火)	展示ギャラリー
	静岡デザイン専門学校 デザインア・ラ・モード2013	静岡デザイン専門学校	2013年 2月 1日(金) ～3日(日)	中H、交流H、展示G
	第43回 日本看護学会一看護総会一学術集会	社団法人 静岡県看護協会	2012年 8月23日(木) ～24日(金)	中H、交流H、展示G 他
	第29回 有機合成化学セミナー 有機合成化学協会 創立70周年記念シンポジウム	第29回 有機合成化学セミナー実行委員会	2012年 9月 5日(水) ～7日(金)	会議H、10階会議室
	第28回 静岡接骨学会	社団法人 静岡県柔道整復師会	2012年10月14日(日)	会議ホール 他
	第47回日本脊髄障害医学会	日本脊髄障害医学会	2012年10月25日(木) ～26日(金)	中H、交流H、展示G 他
	第28回 日本小児外科学会 秋季シンポジウム	株式会社 プロコムインターナショナル	2012年11月 1日(木) ～3日(土)	会議H、 10階会議室 他
	第12回 東海北陸作業療法学会	一般社団法人 静岡県作業療法士会	2012年11月10日(土) ～11日(日)	中H、交流H、展示G 他
	第17回 静岡健康・長寿学術フォーラム	静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会	2012年11月16日(金) ～17日(土)	9・10階会議室
	BIOCOMP2012 (第11回 環太平洋木質バイオマス複合材料シンポジウム)	第11回 環太平洋木質バイオマス 複合材料シンポジウム運営委員会	2012年11月27日(火) ～29日(木)	会議H、交流H、 9階会議室
大会・式典等	日本環境変異原学会 第41回大会	日本環境変異原学会 第41回大会実行委員会	2012年11月29日(木) ～30日(金)	中H、交流H、展示G 他
	日本プロセス化学会 2012 ウィンターシンポジウム	日本プロセス化学会	2012年12月 7日(金)	会議H、交流H 他
	日本生態学会 第60回大会(静岡)	第60回 日本生態学会大会実行委員会	2013年 3月 5日(火) ～9日(土)	全館
	静岡県・浙江省友好提携30周年記念事業 記念式典	静岡県企画広報部 地域外交課	2012年 4月 4日(水)	中ホール・大地
	第2回 全日本極真空手道型選手権大会	極真会館 大石道場	2012年 4月28日(土) ～29日(日)	大ホール・海
	第3回 東日本極真空手道選手権大会	中国嵩山少林寺武術公演会	2012年 5月 3日(木)	大ホール・海
	ライオンズクラブ国際協会334-C地区 第58回 年次大会	ライオンズクラブ国際協会 334-C地区	2012年 5月13日(日)	中H、9・10階会議室
	第1回 静岡県高等学校応援団フェスティバル	静岡県高等学校応援団フェスティバル実行委員会	2012年 6月17日(日)	中ホール・大地
	第52回 関東ブロック母子生活支援施設研究協議会	静岡県母子生活支援施設協議会	2012年 7月 5日(木)	会議ホール
	第4回 静岡県高齢者福祉研究大会	静岡県老人福祉施設協議会	2012年 7月26日(木)	会議H、会議室全て
大会・式典等	平成24年度 静岡県教育研究会 社会科教育研究部 夏季研究大会静岡大会	静岡県教育研究会 社会科教育研究部	2012年 8月 8日(水)	会議ホール 他
	静岡県教育研究会 音楽教育研究部 夏季研究大会	静岡県教育研究会 音楽教育研究部	2012年 8月 9日(木)	中ホール・大地 他
	平成24年度 全附連東海地区研究協議会・実践活動協議会	全国国立大学付属学校連盟 東海地区会	2012年 8月21日(火)	会議H、会議室全て
	第48回 明治大学全国校友静岡大会	明治大学校友会	2012年 9月 9日(日)	大H、中H、 会議H、全会議室
	平成24年度 静岡県健康福祉大会	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	2012年10月18日(木)	大H、中H
	第44回(社)日本PTA関東ブロック研究大会 第60回 静岡県PTA研究大会	静岡県PTA連絡協議会	2012年10月19日(金)	大H、会議H 他
	第20回 静岡県図書館大会	静岡県立中央図書館	2012年10月29日(月)	中ホール・大地 他
	大道芸ワールドカップ in 静岡2012 プレビュー	大道芸ワールドカップ実行委員会	2012年10月31日(水)	大ホール・海
	第30回 静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会 第9回 静岡市暴力追放・防犯まちづくり市民大会	公益財団法人 静岡県暴力追放運動推進センター	2012年11月20日(火)	大ホール・海
	タミチャレクライマックス2012	株式会社 タミヤ	2012年12月 8日(土) ～9日(日)	大ホール・海
	シンポジウム「韓国大統領選と日韓関係の行方」	静岡県立大学 現代韓国朝鮮研究センター	2012年12月10日(月)	映像ホール
	静岡大学超領域日中韓国際シンポジウム	静岡大学超領域研究推進本部	2013年 1月 7日(月) ～8日(火)	10階会議室
2013年	ふじのくに農芸品フェア	ふじのくに農芸品フェア実行委員会	2013年 2月23日(土) ～24日(日)	大H、中H 他
	富士山の日フェスタ2013 ふじのくに芸術祭オープニングイベント	静岡県文化・観光部 交流企画局 交流政策課	2013年 2月23日(土)	中ホール・大地
	2013年3・1ビキニデー 日本原水協全国集会	原水爆禁止日本協議会	2013年 2月27日(水) ～28日(木)	中H、会議H、 10階会議室 他



施設別入館者数の推移



施設別稼働率一覧



経常収支

		平成22年度	平成23年度	平成24年度
収 益	貸館事業収益	254,343	223,245	223,600
	グランシップ自主事業収益	66,624	81,090	61,908
	受取補助金等	27,874	38,840	21,817
	県受託事業収益	896,667	899,622	895,828
	計	1,245,508	1,242,797	1,203,153
費 用	グランシップ管理運営受託事業費	986,391	991,910	988,097
	グランシップ自主事業費	270,530	291,600	256,888
	計	1,256,921	1,283,510	1,244,985

グランシップの沿革

平成 5年	3月	県民国際プラザ(仮称)用地として、土地開発公社が国鉄清算事業団から先行取得
	7月	県民国際プラザゾーン基本計画策定(～翌3月)
平成 6年	3月	東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について提言
	7月	県民国際プラザ(仮称)基本設計策定(～12月)
	12月	県民国際プラザ(仮称)実施設計策定(～翌8月)
平成 7年	12月	県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ) 43,942.30m ²
平成 8年		県民国際プラザ(仮称)建築工事着手
平成 9年		県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ) 46,119.07m ²
	9月	名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
平成 10年	1月	「企画運営委員会」によりグランシップ企画運営に関する提言
	8月	グランシップ企画運営指針策定
	11月	グランシップ広場整備工事着手
		建物竣工
		山本肇館長就任
		テストラン事業実施(～翌年2月)
平成 11年	3月 13日	グランシップ開館
	3月～	グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、パルーンアートフェスティバル他)
	5月	第2回シアターオリンピックス
	12月	グランシップ来館者100万人達成記念セレモニー
平成 12年	2月～	グランシップ開館1周年記念事業開催(モーツアルト!モーツアルト!モーツアルト!ガーデニングフェスティバル他)
平成 13年	8月	東海道400年祭シンボリイベント祝祭劇「佐久夜」上演
	10月	第1回世界お茶まつり
平成 14年	1月～	グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002、第1回フォトコンテスト他)
	6月	2002 FIFAワールドカップ・クローズド・サーキット in グランシップ
平成 16年	3月～	グランシップ開館5周年記念事業開催(糸操り人形「夢の浮橋～人形たちとの「源氏物語」」、新作能「利休」他)
	4月	グランシップ館内全館禁煙実施
	9月	防火対象物点検報告特別認定取得
	11月	第2回世界お茶まつり
平成 17年	2月	グランシップ来館者500万人達成記念セレモニー
	4月	館内にAEDを導入
	6月	「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」参加
平成 18年	4月	(財)静岡県文化財団が指定管理者として管理運営業務を受託
	10月	防火対象物点検報告特別認定取得
平成 19年	4月	ねんりんピック静岡2006 イベント・閉会式開催
	11月	田村孝子館長就任
平成 21年	2月～	第3回世界お茶まつり、ユニバーサル技能五輪開会式
	4月	グランシップ開館10周年記念事業開催(オペラ「椿姫」、北大路魯山人展他)
	9月	(財)静岡県文化財団が第2期指定管理者として管理運営業務を受託
	10月	ユニバーサルデザイン点検と施設改善(～10月)
	11月	第24回国民文化祭しづおか2009開会式イベント開催
平成 22年	2月	第9回全国障害者芸術・文化祭しづおか大会開催
平成 24年	3月	グランシップ駐車場再移転(東静岡駅前へ)
	4月	グランシップ来館者1,000万人達成記念セレモニー
	12月	(財)静岡県文化財団が第3期指定管理者として管理運営業務を受託
		静岡県と中国浙江省との友好提携30周年記念品 漆喰絵瓦塑(おうすう)『錢江潮涌』設置
		中国浙江省杭州劇院と友好交流協定を締結

グランシップ来館者数

達成年月	
H11. 3.13	グランシップ開館
H11.12	100万人
H13. 3	200万人
H14. 4	300万人
H15. 9	400万人
H17. 2	500万人
H18. 6	600万人
H19.11	700万人
H21. 3	800万人
H22. 9	900万人
H24. 2.29	1,000万人達成!

グランシップ友の会 法人会員(平成25年8月26日現在)

【法人特別会員】
 静岡ガス株式会社
 鈴与株式会社
 株式会社静岡新聞社
 静岡放送株式会社
 株式会社静岡第一テレビ

【法人一般会員】
 株式会社タミヤ
 株式会社劇団ひまわり
 株式会社ステージ・ループ
 静岡県ビルメンテナンス協同組合
 静清信用金庫
 株式会社ピーエーシー
 株式会社テレビ静岡
 コカ・コーラ セントラルジャパン株式会社

株式会社伊藤園
 ダイドードリンコ株式会社
 株式会社イノウエテクニカ
 静岡エフエム放送株式会社
 株式会社ニッセー日本平ホテル
 株式会社コアズ
 株式会社静岡朝日テレビ
 公立大学法人静岡文化芸術大学
 株式会社天神屋

株式会社望月商事
 学校法人常葉学園
 丸茂電機株式会社
 株式会社創碧社
 東京企画装飾株式会社静岡支店
 株式会社ニッセイコム
 SUS株式会社
 株式会社アイエイアイ

グランシップ指定管理者

公益財団法人 静岡県文化財団

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4

TEL: 054-203-5710 FAX: 054-203-5716

URL: <http://www.granship.or.jp>

